

環境活動報告(令和 6 年)

株式会社西原商事
代表取締役 西原 靖博

基 本 理 念

環境問題をファッション化してはならない。
何故なら、この地球は間違いなく病んでいるから。

この地球上に生息する数億種の生物において、
たった 1 種の生物が全ての生活環境を狂わしている。

枯れ始めた大地を前にして、
「わたくしたちは、環境問題を考えるのではなく、今すぐ行動しなければならない。」
と決意する。わたくしたちは I S O を通じ、
この素晴らしい地球のためにあらゆる努力を傾注して参ります。

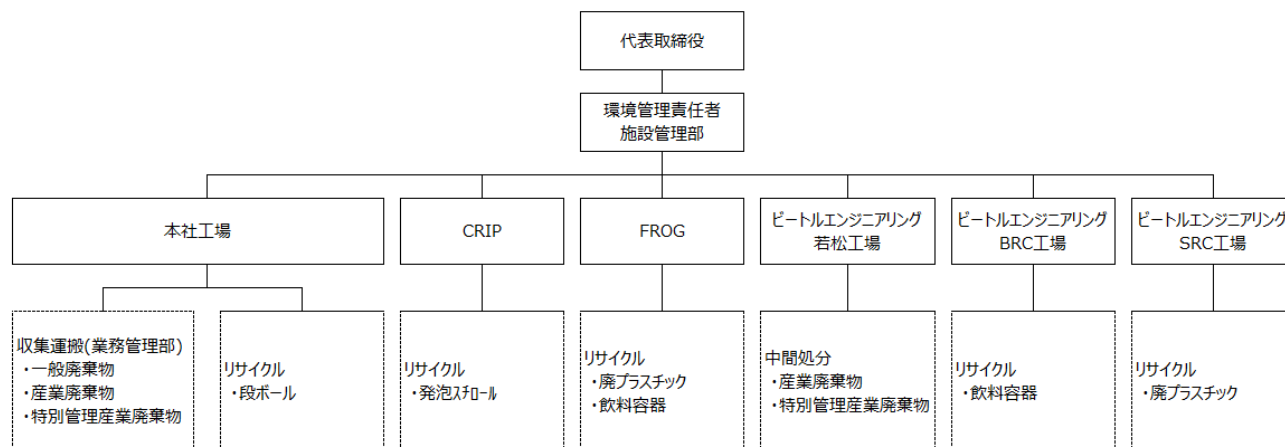
1.環境方針

当社は廃棄物の収集運搬および処分の事業活動の中で環境関連法規制の遵守は無論のこと、
継続的な環境の改善、及び汚染の予防を図ります。

まずは社員自ら行動することに重きを置き、更に排出事業者(お客様)に対しても、

その企業の実情に合った廃棄物適正処理プランを策定し、実行致します。

2.環境マネジメントシステム組織体制図



3.環境マネジメントの取組み(当社 ISO14001 環境方針より)

- ・ 燃料、電気、水の省資源化を推進いたします。
- ・ 古紙、飲料容器、発泡スチロールについてリサイクルの限界を追求します。
- ・ 社屋内外、機械設備の清掃活動により社員自らの環境に対する意識の向上や施設の延命に努めます。
- ・ 講習会などの積極参加により廃棄物適正処理に対する専門知識の取得に努めます。
- ・ 近隣社会との共栄を第一に地域に根差した事業を展開します。

4.環境活動に伴う環境負荷実績及び目標(概要)

令和4年から3年間の環境負荷実績を下图に示す。

環境目標	対象	項目	令和4年	令和5年	令和6年
燃料	車両	使用量(L)	433,252	478,197	481,185
		排出量(tCO2)	1,134.9	1,252.6	1,260.4
	本社工場	使用量(L)	2,850	3,028	2,888
		排出量(tCO2)	7.5	7.9	7.6
	第6工場	使用量(L)	2,042	1,934	1,672
		排出量(tCO2)	5.3	5.1	4.4
	第7工場	使用量(L)	11,481	9,723	12,519
		排出量(tCO2)	30.1	25.5	32.8
ガス	本社工場	使用量(m ³)	1,336	1,400	1,392
		排出量(tCO2)	3.1	3.2	3.2
電気	本社工場	使用量(kWh)	154,416	136,207	145,562
		排出量(tCO2)	58.1	0	0
	第6工場	使用量(kWh)	145,839	160,008	167,624
		排出量(tCO2)	54.6	0	0
	第7工場	使用量(kWh)	550,708	605,187	563,986
		排出量(tCO2)	210.1	0	0
合計	運搬部門	排出量(tCO2)	1,203.6	1,263.7	1,271.2
合計	処理部門	排出量(tCO2)	300.1	30.6	37.2
総合計		排出量(tCO2)	1,503.7	1,294.3	1,308.4
※参考値		実績運搬量(t)	34,565	35,454	38,308
※参考値		実績処分量(t)	15,094	15,157	15,190

(コメント)

- ・令和4年12月に北九州パワーとの電力供給契約により、再生エネルギー100%電力の導入を完了。電力由来の排出量がゼロとなった。
- ・主な割合を占める車両の燃料使用による排出量であるが、使用量自体は年々増加傾向にある。一方で、(※)参考値に示す通り、運搬部門と処理部門それぞれの実績量も増加している。運搬量及び処分量の1t当たりの排出量は減少傾向にあり効率的な管理に成功している。1t当たりの排出量を下記に示す。

運搬部門 (令和4年度)0.035tCO₂→(令和5年度)0.036tCO₂→(令和6年度)0.033tCO₂

処分部門 (令和4年度)0.021tCO₂→(令和5年度)0.002tCO₂→(令和6年度)0.002tCO₂

5.環境活動に伴う目標

令和6年度の年間実績を基準年として、以後2年間の目標を設定した。

環境目標	事業場	令和6年実績 (基準)	令和7年度 目標	令和8年度 目標
燃料使用量 単位：ℓ	車 輦	481,185	471,562	462,130
	本社工場リフト	2,888	2,830	2,774
	第6工場リフト	1,672	1,639	1,606
	第7工場リフト	12,519	12,269	12,023
ガス使用量 単位：m ³	本社工場	1,392	1,365	1,337
電気使用量 単位：kWh	本社工場	145,562	142,651	139,798
	第6工場	167,624	164,272	160,986
	第7工場	563,986	552,706	541,652
水道使用量 単位：m ³	本社工場	1,144	1,121	1,099
	第6工場	1,338	1,311	1,285
	第7工場	1,065	1,044	1,023

6.課題と目標

課 題

1. 年間の CO2 削減量削減に対する進度の低迷
2. フォークリフト燃料使用量の削減
3. 車両燃料使用量の削減
4. ISO14001 認証取得後の運用定着と改善活動の継続
5. 安全衛生計画の策定と実施の徹底

目 標

1. 2030 年までに 23.5%削減し、年間排出量を 1,000 tCO₂ 以下にする。
2. フォークリフトの電動化を 2030 年までに完了。
3. 年 3%の車両燃料使用量削減に向けた日常管理及び燃費向上取り組み強化。
4. ISO14001 運用の定着及び、継続的な改善
5. グループ全体での安全衛生年間スケジュール策定と実施

以上